

## 第7回「広島空港プロポーザル大会」の公募について

### 開催概要

- 日時：2027年1月13日（水） 14:00～16:00
- 場所：広島空港及び参加校所在地
- 内容：テーマに沿ったプロポーザルをオンラインにて発表し、審査を経て最優秀賞を決定する。  
最優秀賞に輝いた受賞校は翌年度以降企画・提案の実現に向けて取り組む。
- 主催：広島国際空港株式会社

### 開催目的

県内唯一の施設である空の玄関口「広島空港」の有効活用策を提案しあうことを通じて、その意欲と実践能力を持った生徒の育成を図ることを目的とする。

### 応募要項

- 【応募資格】広島県内の中学校、高等学校で1グループ5名程度
- 【テーマ】はじめての空港を誰にとっても不安ゼロにする  
—インクルーシブ空港案内の提案—
- 【応募条件】・各校1グループまで
  - ・大会当日リアルタイムで参加可能であること
  - ・事務局の依頼により発表概要（団体またはグループ名、タイトル、発表ポイント）を提出すること
  - ・録画した動画（加工なし）を空港HPに掲載可能であること
  - ・発表後の質疑応答に対応可能であること
- 【応募方法】下記問合せ先の担当者までご連絡ください
- 【審査方法】・審査項目に沿った審査
  - ・高等学校の部は発表後の質疑応答が加点の審査対象となります
- 【注意事項】本大会への参加をもって、主催者または主催者が許可したものによる写真撮影・録画を了承したものとみなします。撮影された写真・動画は、広島空港公式のウェブサイト、SNS、広報資料等に使用・掲載する場合があります。なお使用に際して学校及び個別の通知は行いませんので、予めご了承ください。

## 発表要項

【発表形態】・ZOOMによるオンライン発表

- ・発表者はグループ全員でも1人でも可とする

【発表時間】5分から7分間まで

【発表方法】以下のいずれかの方法とする

- ・発表者の背後または隣にモニターを設置し、資料を映しながら発表
- ・発表者は画面共有により資料を用いて発表
- ・制作した動画等を駆使して発表

【発表内容】発表内容は以下の要件を満たすこと

- ・課題を精査し、提案に関連付けること
- ・ターゲットと目的を明確にすること
- ・提案に基づく目標を設定すること
- ・費用25万円以内で、実現可能であること

## スケジュール

期間・日程	内容
2026年7月中	募集締め切り
8月～9月	学校説明会
9月～12月	オンライン学習（空港について）
12月頃	発表概要の提出
12月～大会前まで	進捗状況確認と接続テスト
2027年1月13日（水）	第7回広島空港プロポーザル大会
2月中	アンケート
2月～3月	表彰式
6月頃より	実現化に向けた取り組みスタート

※状況によりスケジュールが変更する場合がございます。

## 表彰

最優秀賞受賞校は盾と記念品を授与する

審査基準

観点	評価項目	3点（十分できている）	2点（おおむねできている）	1点（もう一歩）
知識・技能	インクルーシブへの理解	多様な人への配慮を意識している	一部の人への配慮にとどまる	配慮の視点が少ない
	課題の把握と情報の活用	利用者の課題（不安）を具体的に整理し、調べた情報を提案に活かしている	課題（不安）についてふれており、調べた内容が一部反映されている	課題（不安）があいまいであり、調べた内容が活かされていない
思考・判断・表現	解決策の妥当性	課題→解決→効果がつながっている	解決策はあるが理由が弱い	課題と解決策が結びついていない
	実現性の考慮	空港で実際に使う・行うことを考えて工夫している	実現を意識しようとしている	実現の視点があまり見られない
	表現の分かりやすさ	図や言葉で分かりやすく伝えている	伝えようとしている	伝わりにくい
主体的に取り組む姿勢	工夫・試行錯誤	工夫や改善が見られる	一部工夫が見られる	工夫が少ない
	発表・応答の姿勢	考えを一生懸命伝えている	伝えようとしている	消極的である

※上記以外に、高等学校の部では加点3点（発表後の質疑応答が加点対象となります。）

問合せ先

広島国際空港株式会社 地域連携本部 地域共生部 山中（ヤマナカ）

Mail : community@hiap.co.jp